



# 2025年3月期

## 第2四半期決算説明会



2024年11月1日

ヤマハ株式会社

# 決算発表のポイント

## 決算概要

### 【25/3月期 上期実績】

- ・ 法人向けの牽引による音響機器の好調継続、為替の円安による影響あるも、中国の市況低迷継続で楽器事業が振るわず実質減収
- ・ 事業利益は、楽器が減益も音響機器の大幅な増益と為替影響により増益
- ・ 中国、インドネシアのピアノ生産設備等について▲78億円の減損損失を計上

## 業績予想

### 【25/3月期 通期予想】

- ・ 中国市場の一段の減速を織り込み売上収益・事業利益を下方修正
- ・ 期末配当予想は13円を据え置き

※2024年10月1日を効力発生日として株式分割を行っており、分割前に換算した期末配当は39円、年間配当は76円



# 1. 決算概要

# 業績概要

(億円)

	24/3	25/3	前期比	
売上収益	2,196	<b>2,281</b>	85	+3.9% <sup>*2</sup>
事業利益 (事業利益率)	153 (7.0%)	<b>204</b> (9.0%)	51	+33.3%
当期利益 <sup>*1</sup>	149	<b>53</b>	△97	△64.8%

<sup>\*2</sup> △1.8%  
(為替影響除く)

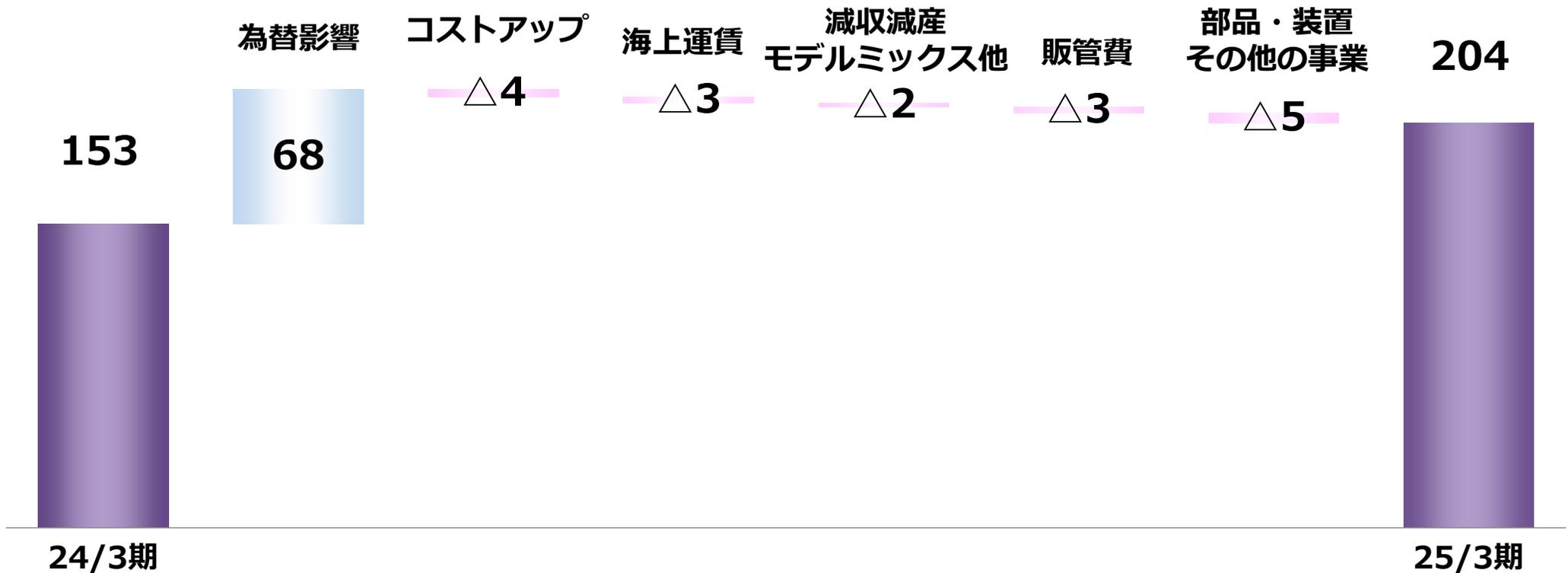
為替レート (円)			
売上収益 (期中平均)	US\$	141	<b>153</b>
	EUR	153	<b>166</b>
利益 (決済レート)	US\$	140	<b>154</b>
	EUR	143	<b>166</b>

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 事業利益増減要因

## 前期との比較

(億円)



# 事業別業績

(億円)

		24/3	25/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	1,482	1,452	△30	79
	事業利益	130	106	△24	43
	事業利益率	8.8%	7.3%	△1.5P	
音響機器事業	売上収益	527	640	113	35
	事業利益	7	82	75	19
	事業利益率	1.2%	12.8%	+11.5P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	187	189	2	11
	事業利益	17	17	0	5
	事業利益率	8.9%	9.0%	+0.1P	

# 通期業績予想

(億円)

	24/3	25/3 (前回予想)	25/3 (今回予想)	前期比	前回予想比
売上収益	4,629	<b>4,750</b>	<b>4,600</b>	△29 <sup>*2</sup>	△150
事業利益 (事業利益率)	337 (7.3%)	<b>460 (9.7%)</b>	<b>370 (8.0%)</b>	33	△90
当期利益 <sup>*1</sup>	296	<b>355</b>	<b>180</b>	△116	△175

\*2 △2.6%  
(為替影響除く)

為替レート (円)					1円変動による影響額
売上収益 (期中平均)	US\$	145	<b>151</b>	<b>149</b>	約9.3億円
	EUR	157	<b>162</b>	<b>163</b>	約6.5億円
利益 (決済レート)	US\$	144	<b>151</b>	<b>150</b>	約1.1億円
	EUR	146	<b>162</b>	<b>164</b>	約3.9億円

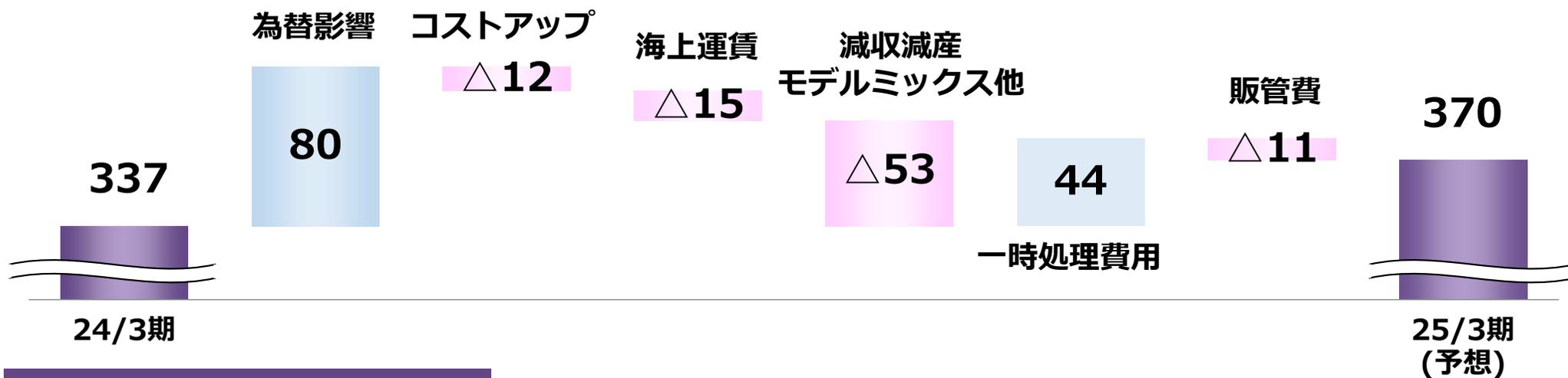
\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

※下期の為替前提は、US\$145円、ユーロ160円

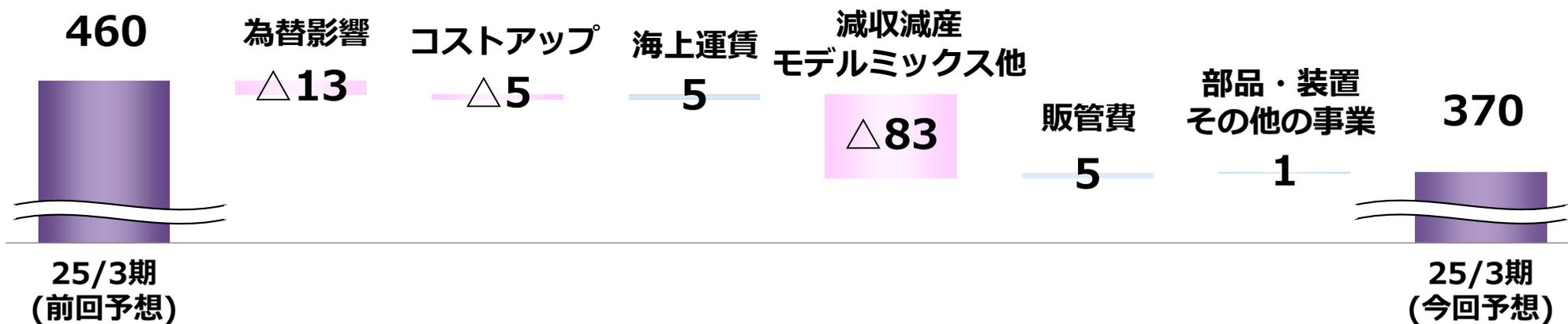
# 事業利益増減要因

## 前期との比較

(億円)



## 前回予想との比較



# 事業別業績予想

(億円)

		24/3	25/3予想	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	3,052	2,920	△132	58
	事業利益	253	210	△43	54
	事業利益率	8.3%	7.2%	△1.1P	
音響機器事業	売上収益	1,211	1,290	79	27
	事業利益	64	130	66	22
	事業利益率	5.3%	10.1%	+4.8P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	366	390	24	9
	事業利益	19	30	11	4
	事業利益率	5.3%	7.7%	+2.4P	

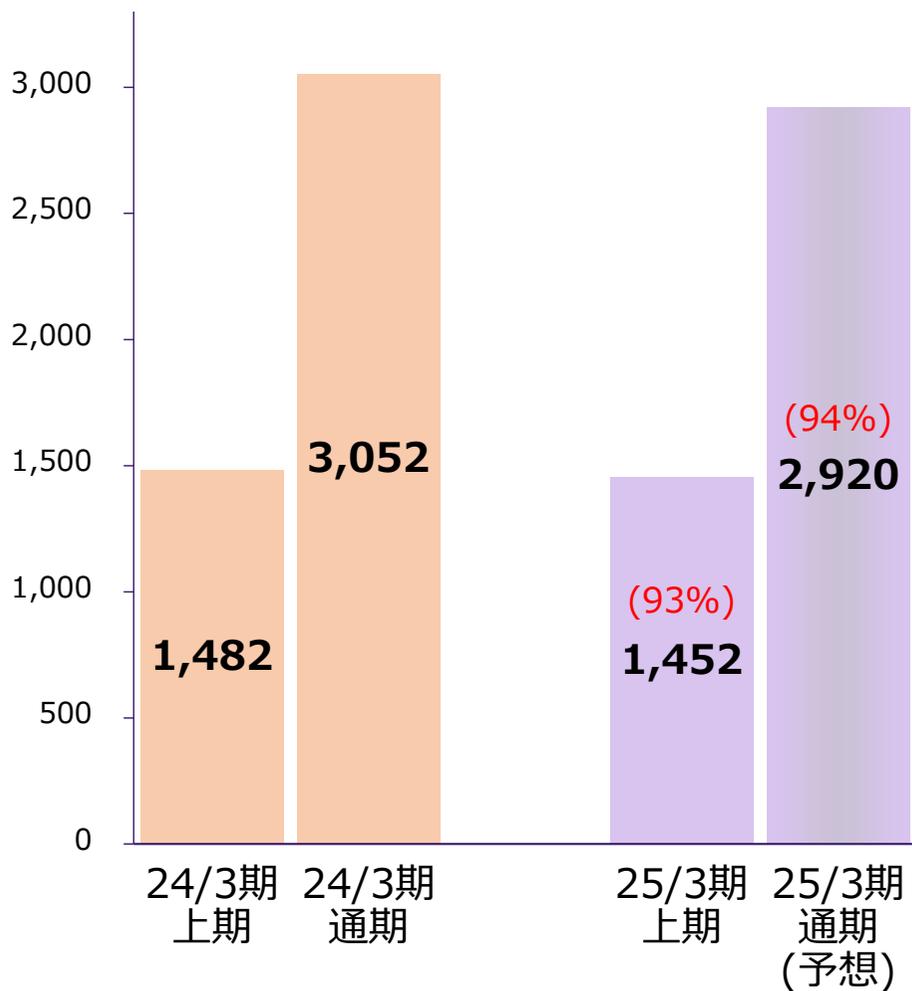


## 2. 事業別概要

# 売上収益・事業利益

## 売上収益

(億円)



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

### [上期状況] 主として中国の市況低迷継続により減収

- ・ピアノは中国の市況低迷継続し減収、電子楽器も中国市場で苦戦し減収、管弦打楽器は需要堅調も米財政支援終了で前年並み、ギターは日中堅調も他市場の市況低迷続き減収

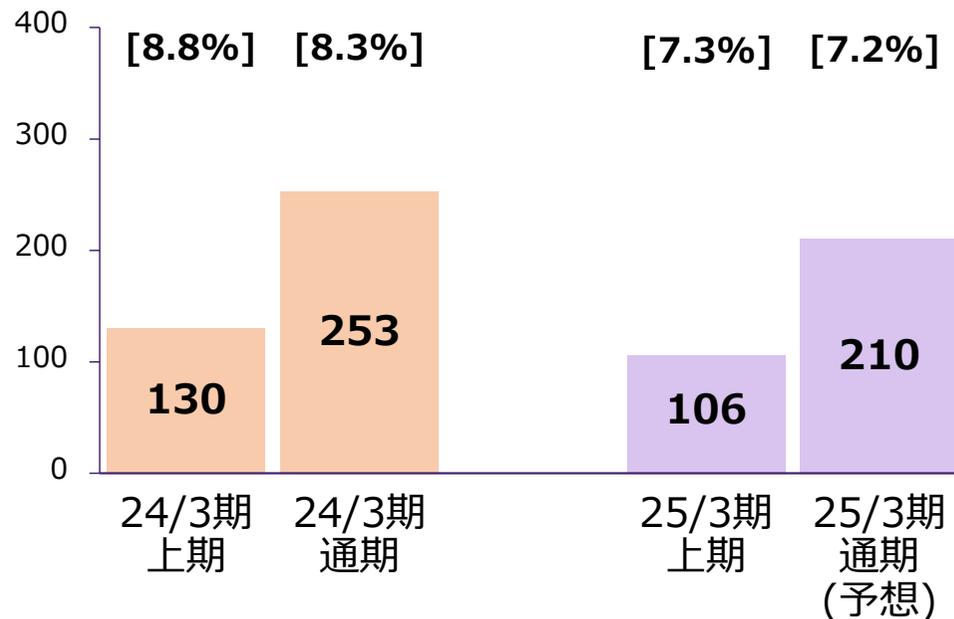
### [通期見込] 中国の一段の減速により減収を予想

- ・ピアノは主に中国における市況低迷により減収、電子楽器は市況厳しい中シェア回復し前年並み、管弦打楽器は米国の財政支援終了により減収、ギターはEG堅調で増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益

(億円)



[ ]内は事業利益率

# 主要商品 販売状況

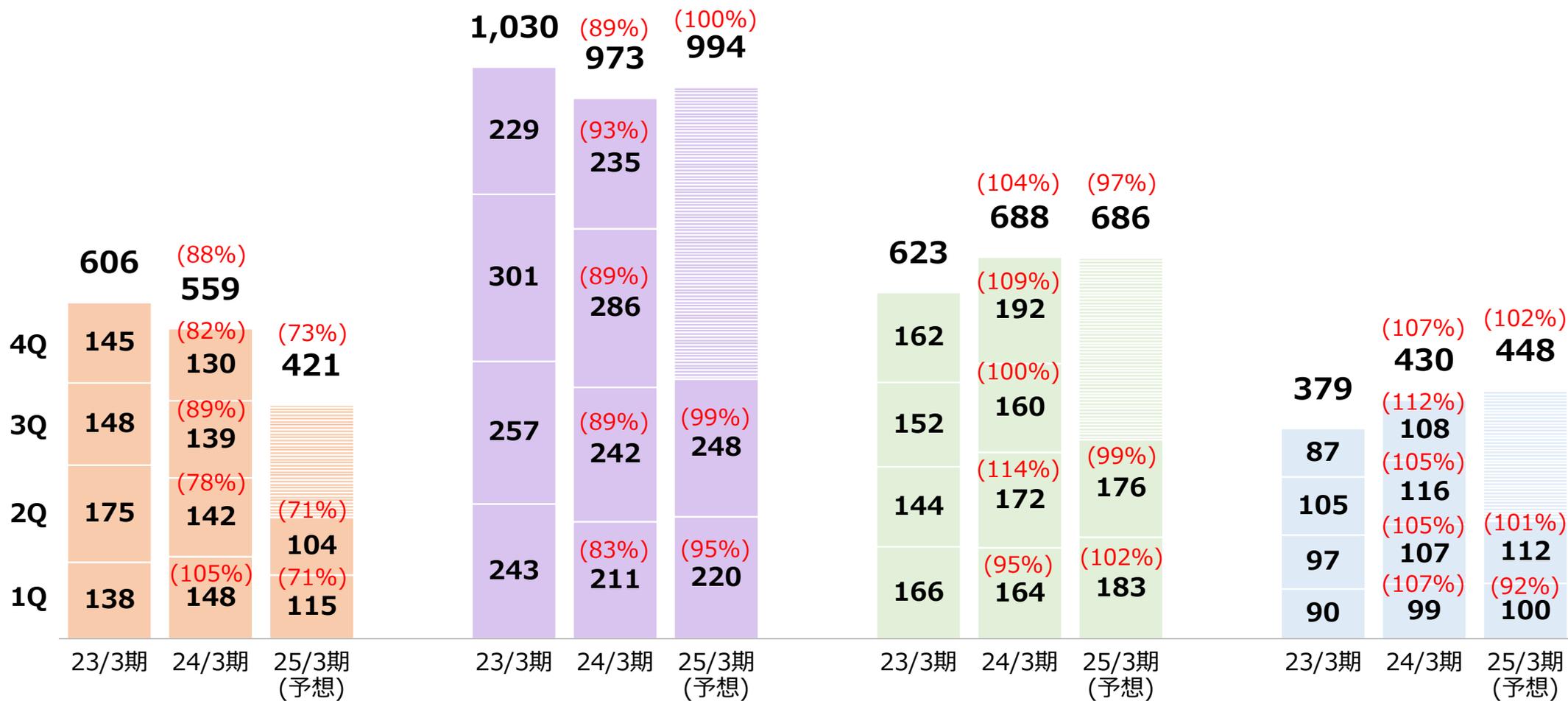
## ピアノ

## 電子楽器

## 管弦打楽器

## ギター

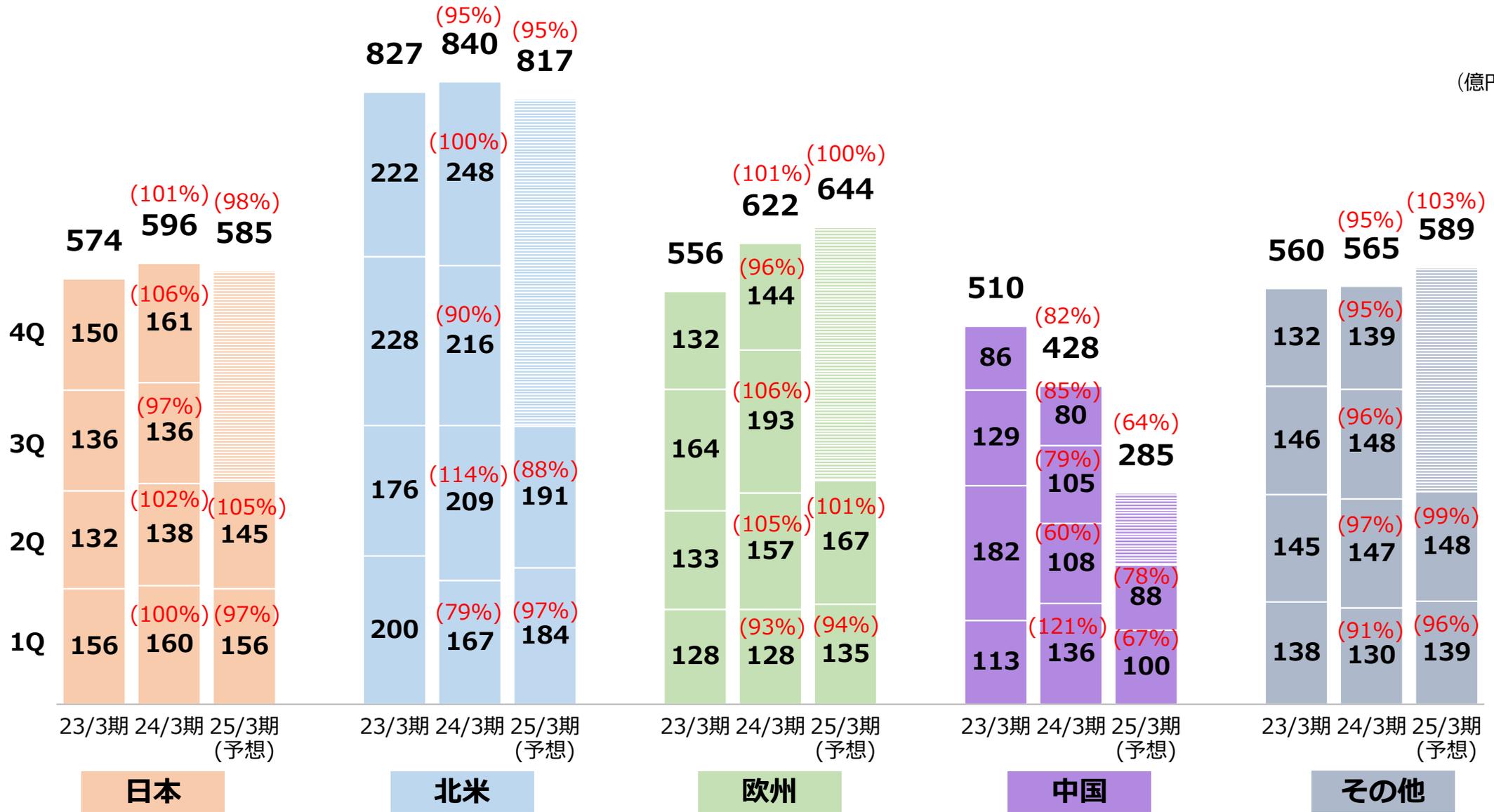
(億円)



( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 地域別販売状況

(億円)

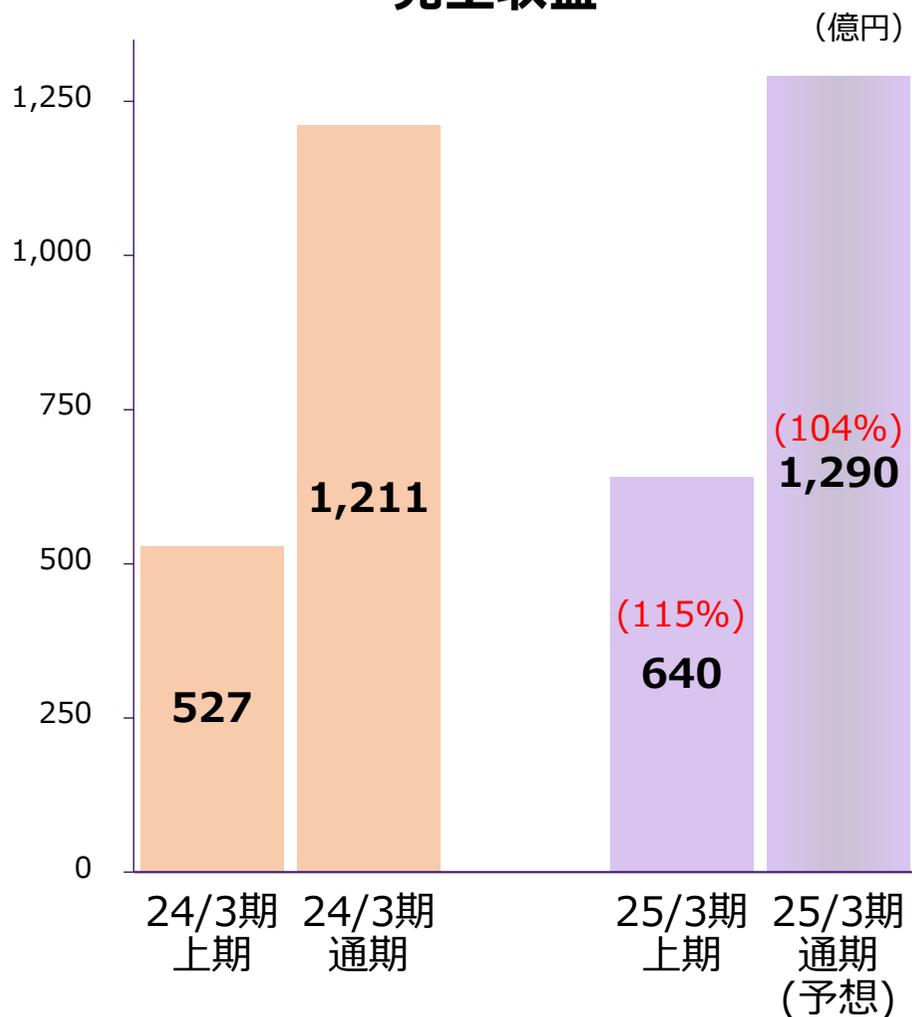


※ソフト、音楽教室等を含む

( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 売上収益・事業利益

## 売上収益



( )内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

### [上期状況] 法人向け好調続き増収

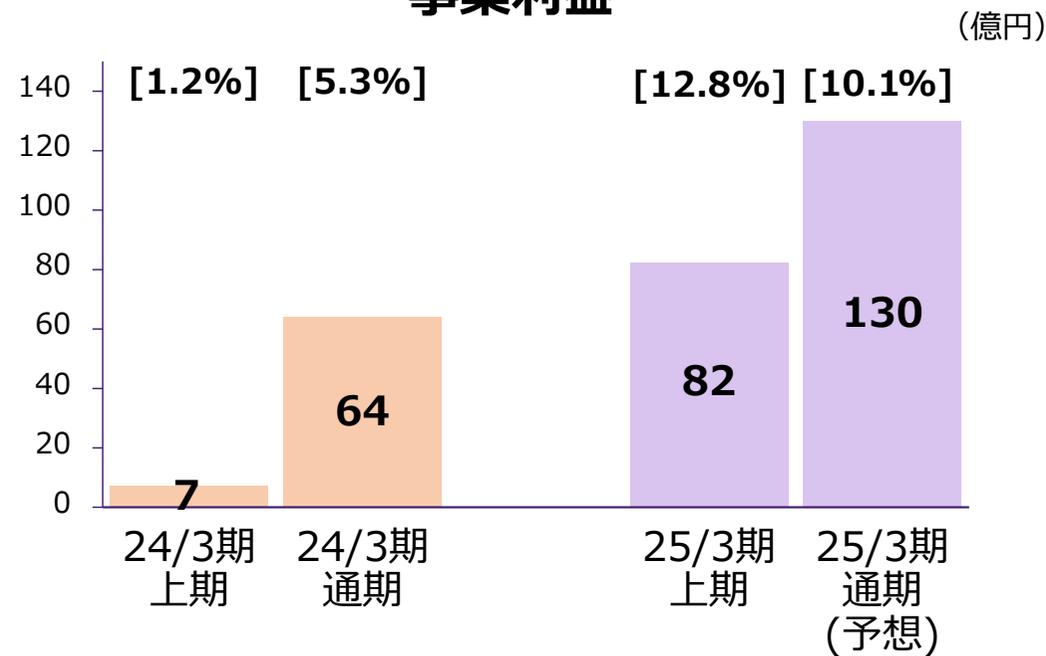
- ・個人向けは音楽制作ソフト好調もホームオーディオ(HA)縮小により減収
- ・法人向けは高需要続き大幅増収

### [通期見込] 法人向け好調継続し増収を予想

- ・個人向けは音楽制作ソフト販売好調もHA縮小により減収を予想
- ・法人向けは需要堅調継続し大幅増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益



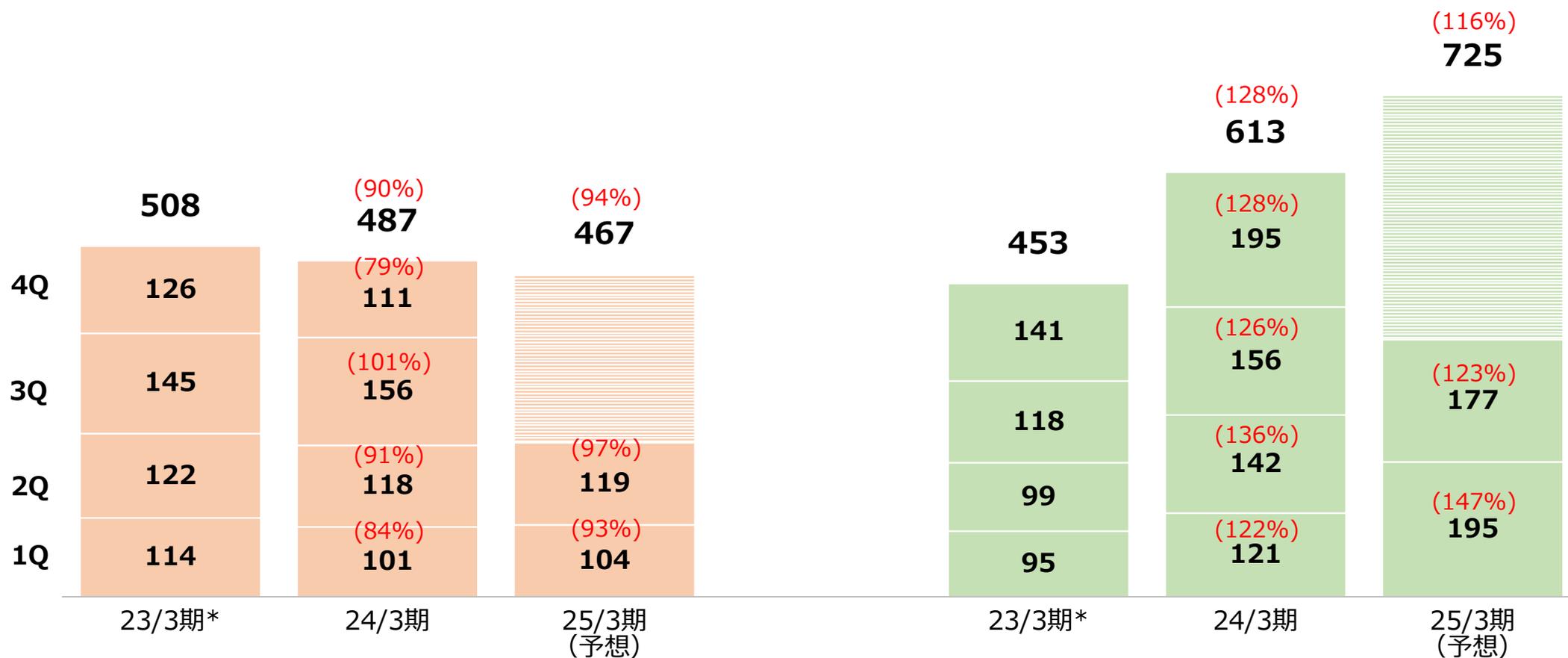
[ ]内は事業利益率

# 主要商品 販売状況

## 個人向け

## 法人向け

(億円)

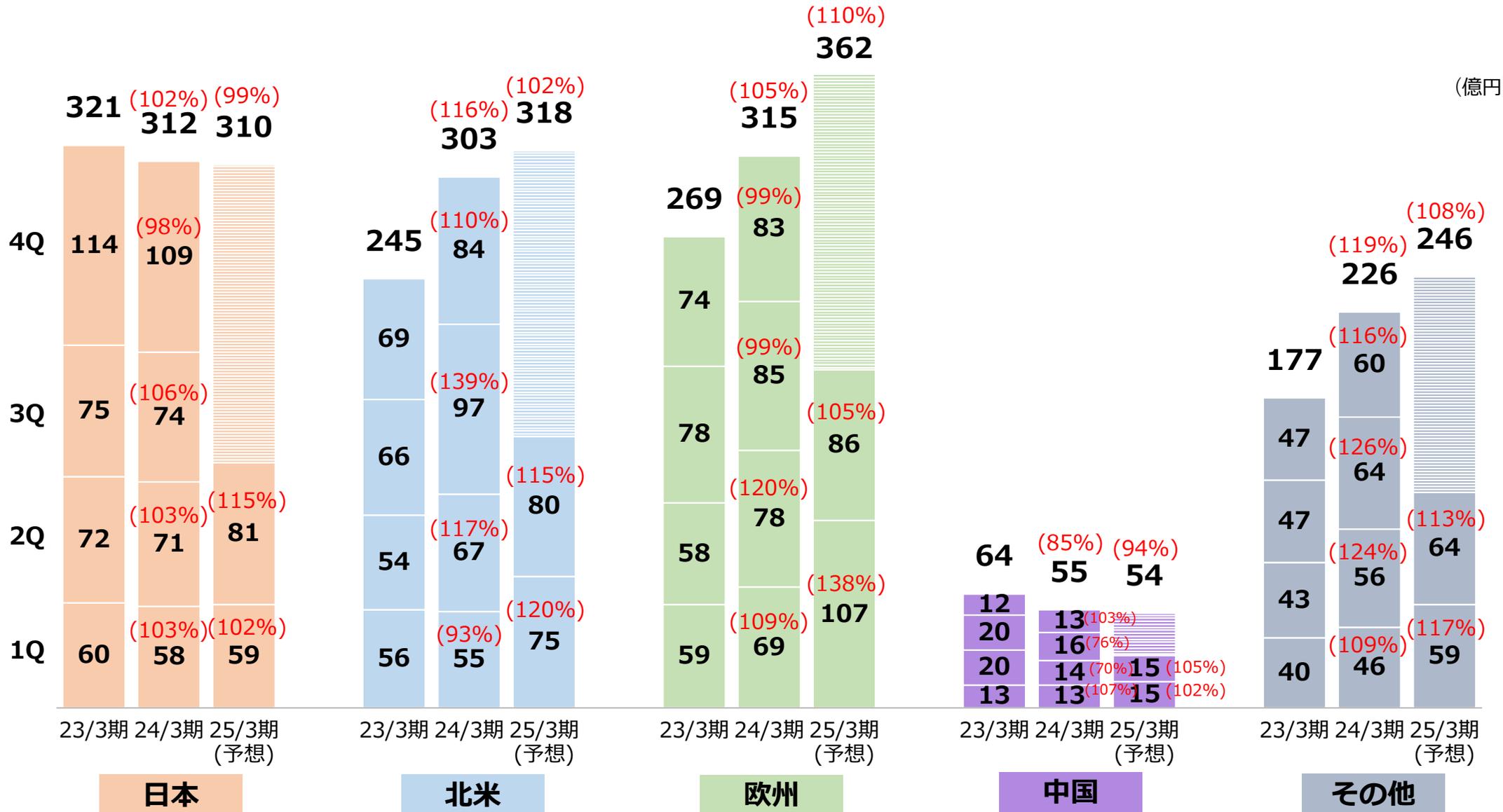


\*24/3期からの区分変更を反映した組替値

( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 地域別 販売状況

(億円)

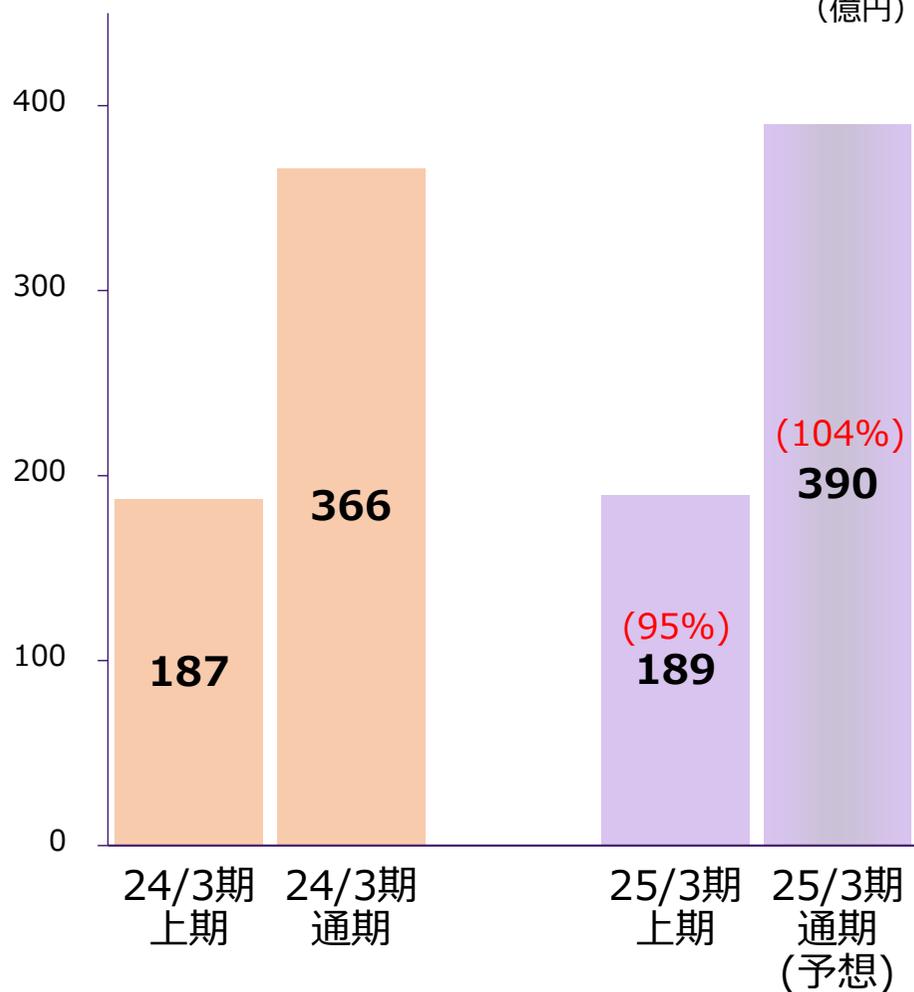


( )内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

# 売上収益・事業利益

## 売上収益

(億円)



( )内は為替を除いた実質ベースでの前年同期比増減

### [上期状況]

- ・車載オーディオが牽引し電子デバイスは増収
- ・自動車用内装部品、FA機器、ゴルフ用品は減収

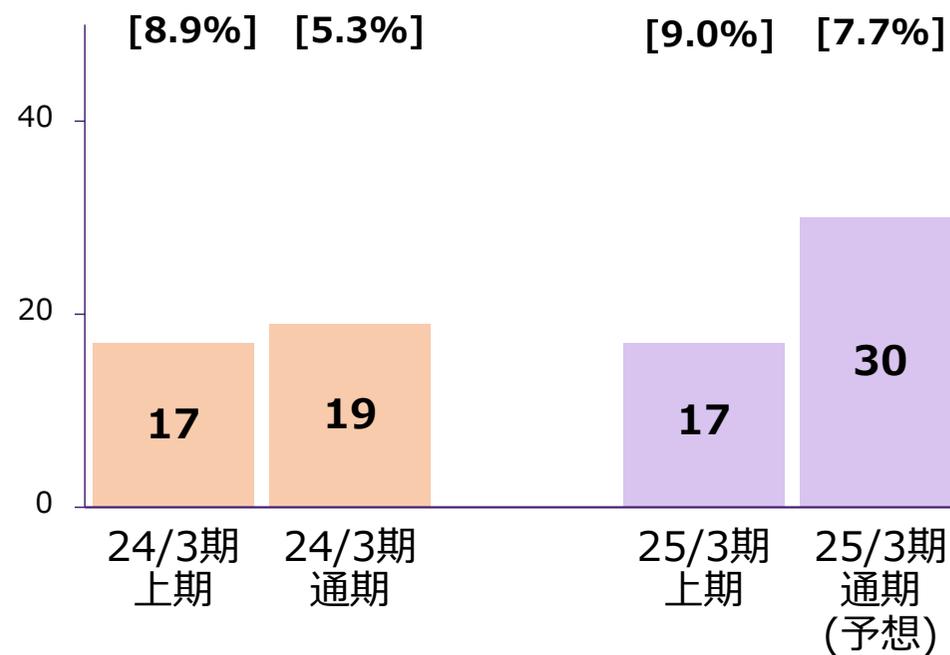
### [通期見込]

- ・車載オーディオの拡大が続き増収を予想

(増減収はすべて実質ベース)

## 事業利益

(億円)



[ ]内は事業利益率



### 3. その他財務数値

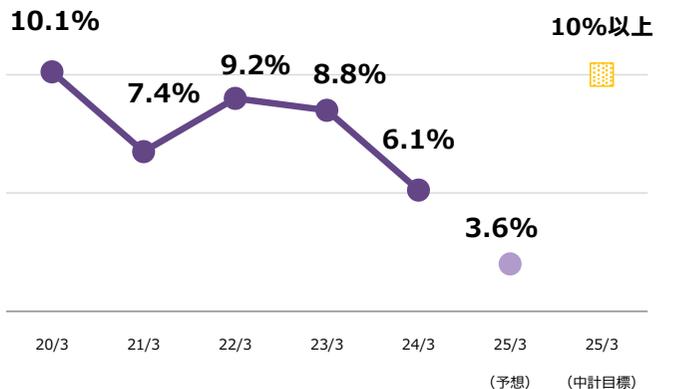
# 貸借対照表

(億円)

	24/3末	25/3 上期末	増減	25/3末 (予想)
現金及び現金同等物	1,016	1,172	156	1,315
営業債権他	880	774	△106	805
その他金融資産	49	49	0	50
棚卸資産	1,641	1,637	△4	1,400
他流動資産	107	89	△18	110
非流動資産	2,975	2,505	△470	2,540
<b>資産計</b>	<b>6,668</b>	<b>6,226</b>	<b>△442</b>	<b>6,220</b>
流動負債	1,057	1,019	△38	1,037
非流動負債	493	356	△137	385
<b>資本計</b>	<b>5,118</b>	<b>4,851</b>	<b>△267</b>	<b>4,798</b>
<b>負債及び資本計</b>	<b>6,668</b>	<b>6,226</b>	<b>△442</b>	<b>6,220</b>

# ROE、ROIC、株主還元等

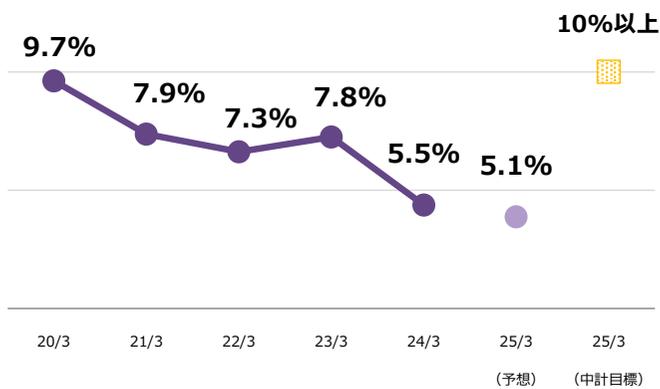
**ROE 25/3期 (予想) 3.6%**  
(株主資本コスト\* 7.3%) \*CAPMベース



Make Waves 1.0

Make Waves 2.0

**ROIC 25/3期 (予想) 5.1%**  
(WACC 7.3%)



Make Waves 1.0

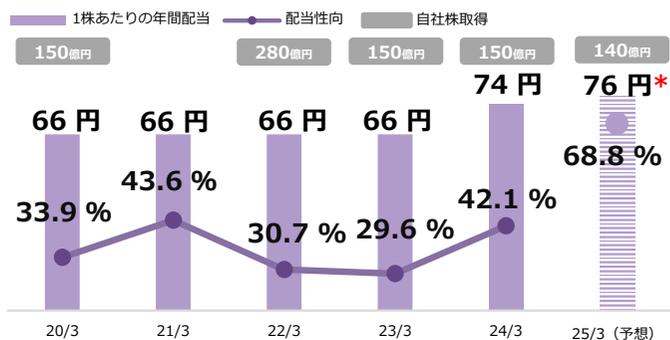
Make Waves 2.0

ROIC = 税引後事業利益 ÷ (親会社の所有者に帰属する株主資本 + 有利子負債)

## <現状評価と改善に向けた方針>

収益の悪化に伴い25/3期(予想)ROEは3.6%と株主資本コストを下回る見込み。今後、収益の改善および、株主還元を着実に実行することにより、まずは株主資本コストを上回るROEを目指す。

## 株主還元



総還元性向

78.8%

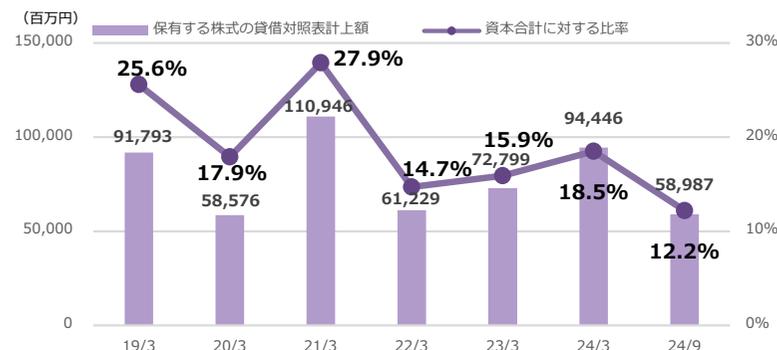
目標 50%

Make Waves 1.0

Make Waves 2.0

\*2024年10月1日付で、1株につき3株の株式分割を行っています。  
株式分割後の25/3期の1株当たり配当金は、期末13円を予想しています。  
グラフは、1株あたり中間配当37円と合わせて、期末39円、年間配当76円の株式分割前の表示となっています。

## 政策保有株式



保有銘柄数\*

Make Waves 1.0

Make Waves 2.0

\*上場株式 (株主に対する情報提供方法などの情報収集のため保有している銘柄を除く)

# ヤマハ発動機保有株式の一部売却と自己株式の取得

## ヤマハ発動機保有株式の一部売却

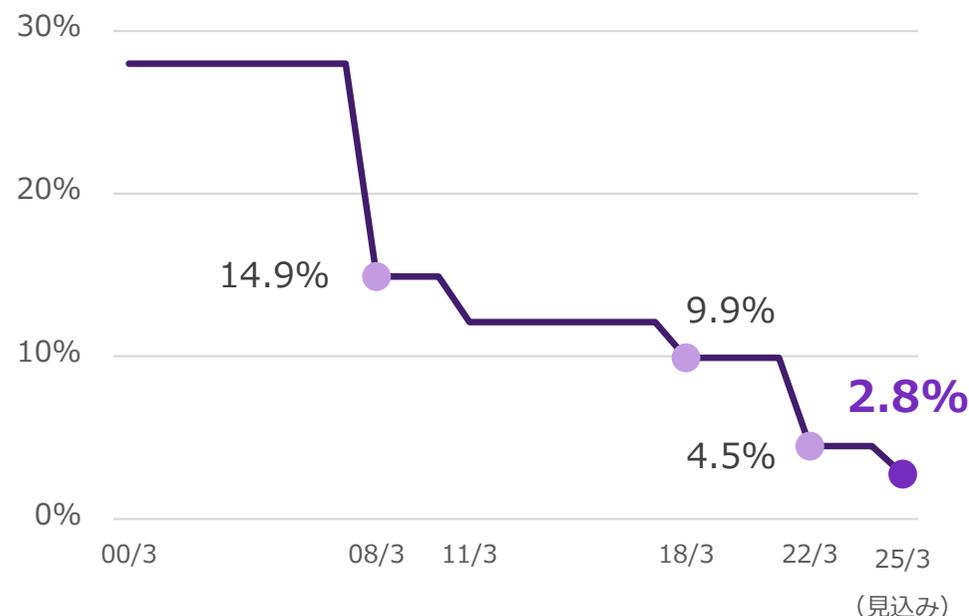
売却株式数	18,000,000株 (発行済株式総数に対する割合1.71%)
売却前保有株式数	46,928,370株 (4.47%)
売却後保有株式数	28,928,370株 (2.75%)
売却総額	21,527百万円 (1株につき1,195.98円)
受渡期日	2024年9月9日
投資有価証券売却益	20,467百万円

## 自己株式の取得

株式の種類	当社普通株式
株式の総数	1,800万株* (上限とする) (発行済株式総数に対する割合3.7%)
株式の取得価額の総額	140億円 (上限とする)
取得期間	2024年9月10日～2025年2月28日 (約定ベース)
取得方法	東京証券取引所における市場買付

今回取得する自己株式は**すべて消却**する予定です

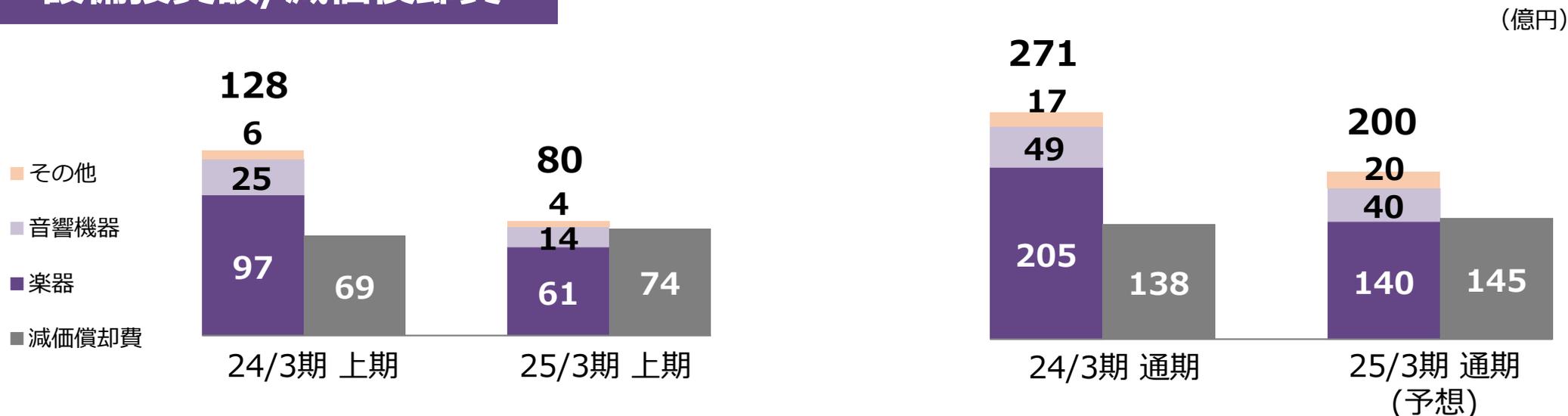
ヤマハ発動機(株)発行済株式総数に対する当社の保有比率



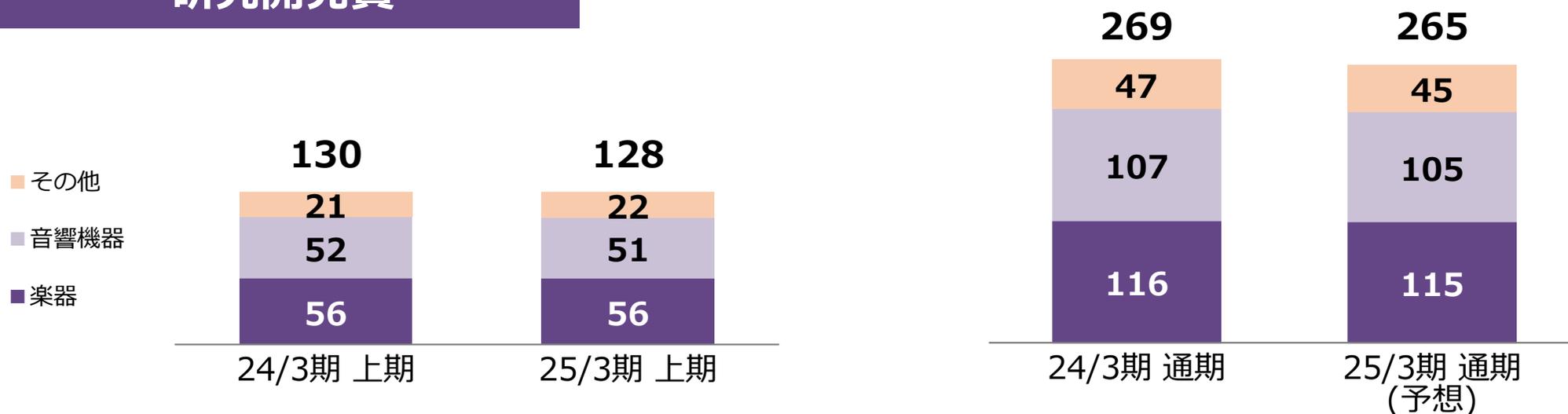
\* 株式分割後株数、分割前は600万株

# 設備投資額・減価償却費/研究開発費

## 設備投資額/減価償却費



## 研究開発費





## 4. トピックス

# 中期経営計画 重点テーマ (1)

## 事業基盤をより強くする

### 顧客ともっと繋がる

#### 事業ドメインの拡大

ヤマハブランドオーディオが三菱自動車工業の新型 アウトランダーに搭載



画像提供：三菱自動車

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24100901/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24100901/)

### 新たな価値を創出する

#### 個性際立つ商品の提案

トランスアコースティックギター

デジタルサクソ



TAG3 C



YDS-128C  
(中国専用モデル)

#### ヤマハの音・音楽の技術で 新たな顧客体験を創出

長年培ったヤマハの要素技術をYamaha Music Connect APIで提供開始



YAMAHA MUSIC CONNECT API

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24100701/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24100701/)

#### シリコンバレー発の外部連携加速

米国TuneForte社と協業開始

*TuneForte*



AI技術を活用したミュージシャン向けサービス  
TuneCameraをYamaha Music Londonに導入

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24082301/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24082301/)

米国Audiomack社と協業開始



**audiomack**

アフリカ市場会員1億人への音楽配信サービスを活用し、アフリカ市場共同プロモーション、楽器・音楽コンテンツ開発促進

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24103002/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24103002/)

# 中期経営計画 重点テーマ (2)

## サステナビリティを価値の源泉に

【社会】  
 快適な暮らしへの貢献で  
 ブランド・競争力を向上する

音のユニバーサルデザイン化を目指し  
 公共機関における課題解決に貢献

「みえるアナウンス」を東京メトロの全171駅  
 導入



**おもてなしガイド for Biz**  
 powered by SoundUD

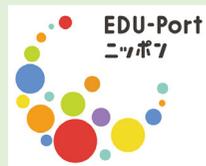


駅構内のアナウンスを多言語で文字表示するサービス

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24103102/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24103102/)

【文化】  
 音楽文化の普及・発展によ  
 り市場を拡大する

新興国の音楽教育普及の  
 取り組み拡大



インド、ケニアにおける日本型音楽教育導入  
 支援事業が文科省Edu-Portニッポン応援  
 プロジェクト採択



初めてのリコーダー授業 (インド)

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24082801/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24082801/)

## ともに働く仲間の活力最大化

風通しがよく、皆が挑戦する  
 組織風土を醸成する

世界中のヤマハの絆を深め  
 一体感を醸成

ヤマハブランドに思いをはせる日Yamaha Day  
 グローバル社内イベントをリアル・オンライン開催



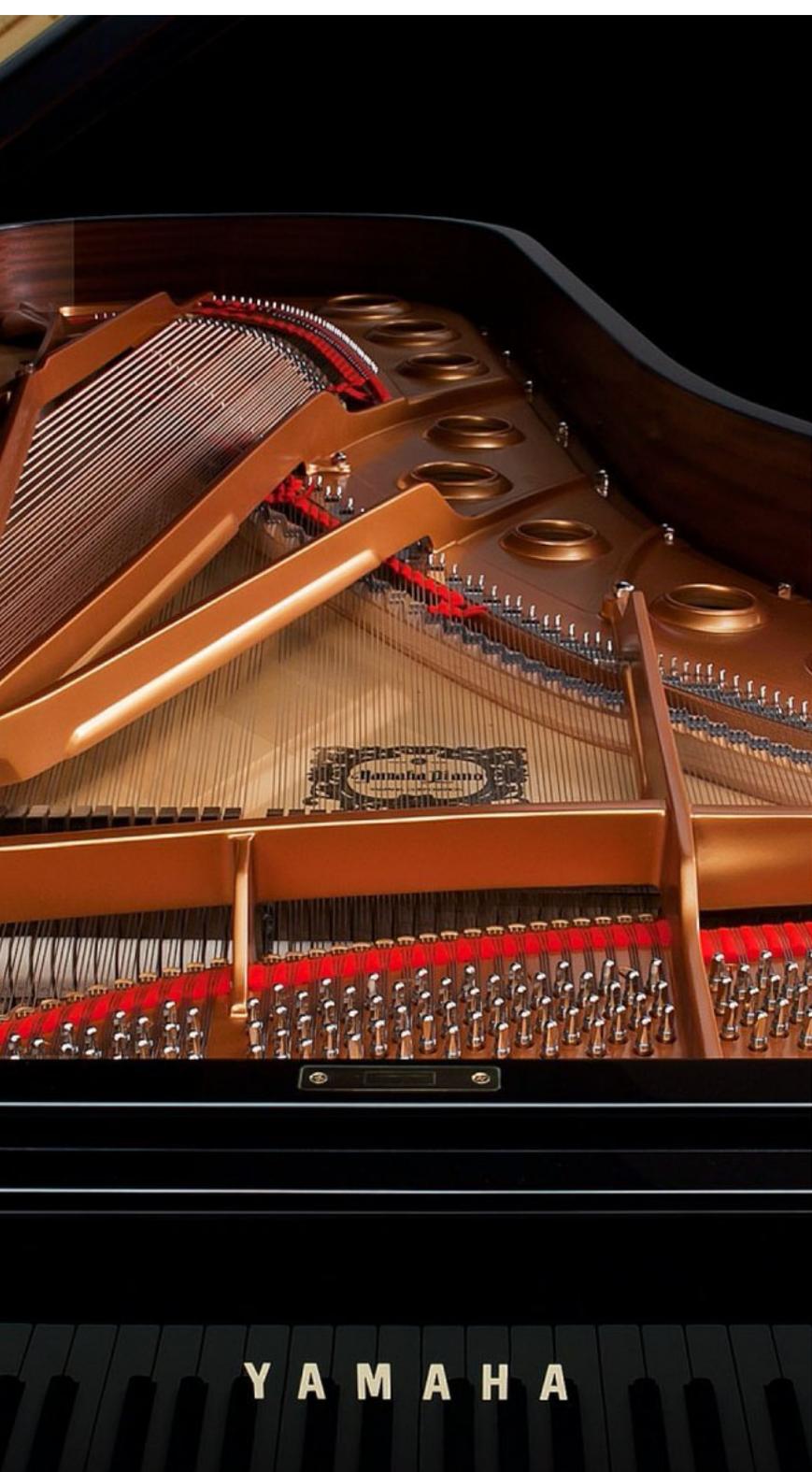
社長表彰Yamaha Awards 2024年度受賞者を発表

いきいきと働ける職場環境づくり推進  
 健康経営アライアンス参画



健康経営アライアンス

[https://www.yamaha.com/ja/news\\_release/2024/24091701/](https://www.yamaha.com/ja/news_release/2024/24091701/)



# 付属資料

# 2Q 業績概要

(億円)

	24/3	25/3	前期比	
売上収益	1,134	<b>1,160</b>	26	+2.3% <sup>*2</sup>
事業利益 (事業利益率)	88 (7.8%)	<b>112</b> <b>(9.6%)</b>	24	+27.2%
当期利益 <sup>*1</sup>	85	△42	△126	△149.1%

為替レート (円)

売上収益 (期中平均)	US\$	145	<b>150</b>
	EUR	157	<b>164</b>
利益 (決済レート)	US\$	144	<b>153</b>
	EUR	145	<b>166</b>

<sup>\*2</sup>  
△0.5 %  
(為替影響除く)

\*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 2Q 事業別実績

(億円)

		24/3	25/3	前期比	為替影響
楽器事業	売上収益	760	738	△22	21
	事業利益	83	64	△19	19
	事業利益率	10.9%	8.6%	△2.2P	
音響機器事業	売上収益	285	325	40	7
	事業利益	6	42	37	7
	事業利益率	1.9%	12.9%	+11.0P	
部品・装置 その他の事業	売上収益	89	97	8	3
	事業利益	△0	6	6	1
	事業利益率	△0.4%	6.2%	+6.6P	

# 上期 その他収支等

(億円)

		24/3	25/3
<b>事業利益</b>		<b>153</b>	<b>204</b>
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△0	△0
	その他	1	△84
	計	1	△85
<b>営業利益</b>		<b>154</b>	<b>120</b>
金融収支計	受取配当金	16	15
	その他	47	△44
	計	63	△29
<b>税前提利益</b>		<b>217</b>	<b>91</b>
法人税等		△67	△38
非支配株主利益		0	0
<b>当期利益*</b>		<b>149</b>	<b>53</b>

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

# 通期 その他収支等

(億円)

		24/3	25/3 (予想)
<b>事業利益</b>		<b>337</b>	<b>370</b>
その他収益・ 費用収支	固定資産処分損益	△0	△3
	その他	△46	△97
	計	△47	△100
<b>営業利益</b>		<b>290</b>	<b>270</b>
金融収支計	受取配当金	30	25
	その他	57	△30
	計	86	△5
<b>税 前 利 益</b>		<b>376</b>	<b>265</b>
法人税等		△79	△84
非支配株主利益		△1	△1
<b>当 期 利 益*</b>		<b>296</b>	<b>180</b>

\* 親会社の所有者に帰属する当期利益

この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基づいており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。